

# 「つなぐ化」事業事例集



## 「つなぐ化」事業の概要

「つなぐ化」事業とは、建設業界と高等学校（工業科、普通科）等の生徒・教師等がつながる機会を提供することにより、生徒側の建設業に対する理解を深め、若年者の入職・職場定着を促進することを目的とした事業です。

建設業界について学ぶ機会を作りたい高等学校等と建設業界の情報を発信したい建設企業等をマッチングさせ、以下に記載の「出前授業」、「現場見学会」、「意見交換会」等の取組を実施することで、若年者と建設業界がつながる機会の創出を支援しています。

ひとことで「建設業」といっても、その職種は多種多様。

それぞれの現場にそれぞれの魅力があります。

未来を担う高校生などの若い皆さんに、その魅力を少しでも知ってもらうために、この事業をぜひご活用下さい。

01



### 出前授業

地域の建設企業・団体が学校を訪問し、生徒や教師・保護者の方々に建設業の現状や魅力、職場環境などを紹介する取組です。  
座学に加えて、溶接や鉄筋の結束など、ものづくりの実習も行うことにより、建設業の仕事をより具体的にイメージしてもらい、魅力を知ってもらう機会を作ります。

02



### 現場見学会

生徒や教師の方々などに、地域の建設企業が請け負っている工事の現場を見学してもらい、建設業で働く人たちの実際の就労環境などを把握できるようにする取組みです。生の建設工事現場を肌で感じる貴重な体験を通して「働く」とはどういうことを生徒に考えてもらいながら、建設業の仕事を身近に感じてもらう機会を作ります。

03



### 意見交換会

生徒・教師の方々などと、地域の建設企業・団体が一堂に会し、建設業の仕事やその魅力、実際の就労環境などについて意見交換を行う取組みです。  
膝を突き合わせる座談会のような形式で、生徒・教師が企業の社員や団体職員に、何でも聞いて話し合える場を提供します。

# 出前授業 郡山北工業高等学校

## 電気工事作業体験とディスカッション

### 受講生徒

郡山北工業高等学校 電気科 2年  
TEL : 024-932-1199  
38名

### 実施日時

令和4年10月27日(木)  
10:00 ~ 15:30

### 実習場所

郡山北工業高等学校



### 実施企業

福島県電気工事工業組合 郡山支部  
県南電気工事協同組合  
所在地：福島県郡山市安積荒井 1-117  
TEL : 024-946-7685



### ● 実施内容 ●

電気工事士に興味がある生徒を対象に、事業継承問題や後継者問題の解消に繋がるよう取り組むことを目的とした実習とグループディスカッションを行った。

実習では工具を利用して電線、電線管の切断・折り曲げや、配管へのケーブル通線を体験した。また高所作業車に実際に乗っての、オペレーター実習と補助も行った。

作業実習を経た後はグループディスカッションを行い、さらに業界に対する理解を深めた。

### ◆ 企業コメント

今回の事業を通して、電気工事に対する魅力ややりがいを少しでも感じて頂けたと実感しております。

業界を取り巻く環境は困難ではありますが、この事業を継続させていくことこそが各問題に対する改善の策と考えております。

### ◆ 教諭からのコメント

この交流会のおかげで、仕事を理解し興味を持ち、一生の仕事として選ぶ生徒もいます。

なんとなくどこかに就職できれば良いと考えていた生徒が明確に仕事として意識するいい機会のため、継続して行ってほしいです。

### ▶ 生徒の感想

#### 就職時に活かせる体験談を聞いた

就職時に活かせる体験談を聞いた上に、電気工事の大切さと楽しさを十分知ることができました。

人々の生活を支える仕事だということを知りやすい説明で教えてもらい、難しいと思っていた仕事への印象も良い方向に変えることができました。

#### 作業簡略化の取組で印象が良くなった

私は就職先に自分が楽しいと思える職場環境などを求めるので、電気工事のやりがい等について知ることができて非常に役立ちました。

作業の簡略化の話聞いたことで、業界に対する印象もかなり良くなったと思います。

#### 定時で帰れるなど良い印象しかない

質問にもわかりやすく答えていただき、仕事の楽しさをよく知ることができました。

建設業に対する印象も定時で帰ることができるなど、良い印象しかないため、ますます就職先を選びたいとなりました。

# 出前授業 真岡工業高等学校

## ドローン（UAV）の技術講習と飛行体験

### 受講生徒

真岡工業高等学校 建設科 2年  
TEL：0285-82-3303  
12名

### 実施日時

令和4年12月15日（木）  
9：00～11：55

### 実習場所

真岡工業高等学校 建設棟実習室（座学）  
同 野球場（実技）

### 実施企業

栃木県測量設計業協会  
所在地：栃木県宇都宮市宝木町1-42-10  
TEL：028-622-0622



### ● 実施内容 ●

空から地面の様子を映し出し、地面の様子をデータ化して図面や3Dモデルの作成に活用するドローン（無人航空機、UAV）による測量の講習と、実機を飛ばして操縦する実技を行った。

実技の前にまず、校内で測量の概要やドローンの歴史や取扱・操縦にあたっての注意点を受け、野球場に移動。生徒が実際にドローンを飛ばして操縦する手動飛行体験と、講師による自動飛行実演を行った。

帰校後は再び講義を行い、ドローンを用いた測量の事例を、動画等を通して紹介した。

### ◆ 企業コメント

私達の仕事は現場が主なため、授業も現場を体験させるようなものになります。測量というくくりの中で、今回はドローン体験でしたが、生徒達も現場で活き活きとしており、この活動を通じて、もっと測量業界とつながっていくことに期待したいと思います。

### ◆ 教諭からのコメント

生徒たちも最初はドローンにおっかなびっくりでしたが、途中から楽しそうに操縦しており、今後の進路などにもつながっていくのではと感じました。測量の最新技術は、今後も企業様の協力を得て、専門的な知識を高めることができると考えています。

### ▶ 生徒の感想

#### ラジコンとは性能が違った

昔、ラジコンをいじっていたのでその感覚で出来ると思っていたのですが、そちらとは性能が違いました。少し操縦スティックを動かしただけで色んな動きができてとても楽しかったです。

#### 暮らしを豊かにするために技術を

今までドローンは簡単なものだと思っていましたが、思った以上に動くので難しく、操縦者の方々の高い技術に凄いなと思いました。

最新技術のドローンは戦争にも使われますが、人々の暮らしを豊かにするために使われると良いと思います。

#### 将来、資格を取りたい

最初はうまく飛ばせるか、壊したりしないか不安に思いました。しかし、実際に触ってみると確かに難しいですがもう何時間が練習できればもっと巧くなれそうだなという気がしました。将来的に資格を取ってみたいと思います。

# 出前授業 立教女学院高等学校

## 文化祭で使用する足場の組立と解体

### 受講生徒

立教女学院高等学校 1、2年  
TEL：03-3334-5103  
12名

### 実施日時

- ・組立作業：令和4年10月24日（月）  
16：00～18：00
- ・解体作業：令和4年10月31日（月）  
12：00～13：00

### 実習場所

立教女学院高等学校敷地内（屋外）

### 実施企業

エムズフリーク株式会社  
所在地：千葉県柏市松ヶ崎 421  
TEL：04-7136-7848



### ● 実施内容 ●

「自分が通学する学校内を自分で補修する」をテーマにした実習として、文化祭で実際に使用するステージ（足場）の設営と撤去作業を行った。

設営ではまず、①朝礼として作業内容の説明や危険予知（KY）活動を行い危険のポイントを共有、②資材の運搬を経て、③測量機器を用いて平らになるように基礎を組み、各部材の組立と天板を載せて固定することでステージを設置した。

撤去では①設営同様の朝礼を経て、②天板を外して各部材を撤去、③部材ごとに仕分けてトラックに積み込む運搬を行った。

### ◆ 企業コメント

作業前に情報を共有していたおかげで、生徒達も安全に気を付けて作業を行うことができた上、動きも次第にスムーズになり、当初の予定より早く作業も終了しました。建設に興味を持ってくれた生徒もいて、非常に有意義な実習ができたと思います。

### ◆ 教諭からのコメント

ここ数年、高校生は大人から直接学ぶ機会が減り、将来を決めるには狭い世界にいました。そこで、自分達の仕事が友達の役に立ち、学びが得られる機会を作りました。実習の結果、多くの人に貢献でき、進路を考える貴重な経験になったと思います。

### ▶ 生徒の感想

#### 机みたいに造ることに驚いた

文化祭のステージを見たことがなく、それを自分で造って完成させたいと思い参加しました。

コンクリートのような足場を想像していたので、図工の時間に造る机みたいに木の板等も組み合わせて造ることに驚きました。

#### 建設に携わる人の苦勞を感じた

建設に詳しくなく、青春の思い出になるかなという軽い気持ちで参加しましたが、いざやってみると機材も重し、いつも携わっている人の苦勞を身に染みて感じられました。

大変だったけど、それが文化祭で使ってもらえて嬉しかったです。

#### いつもの風景も変わって見える

家の建設現場などを普段よく目にするので、どのようにして造っているのかが気になり参加しました。

実際にやってみると、建設現場を見ていた時のイメージと違う材料も使っており、いつも見ている街の風景も変わって見えるような気がしました。

# 現場見学 出雲工業高等学校

## 浜田港福井第二上屋建設工事現場 / 道の駅 ぐいせ仁摩

### 受講生徒

出雲工業高等学校 建築学科3年  
TEL : 0853-21-3131  
40名

### 実施日時

令和4年6月8日(水)  
9:00 ~ 15:30

### 実習場所

浜田港福井第二上屋建設工事現場  
道の駅 ぐいせ仁摩

### 実施企業

島根県公共建築品質確保推進協議会  
所在地: 島根県松江市東本町2-60  
TEL : 0852-33-7281



### ● 実施内容 ●

まず、生徒40名、教員2名がバス2台に分車し、浜田港福井第二上屋の建設工事現場に向かった。現場では荷捌き倉庫の第二上屋の概要と工事の説明が成され、現場内の見学も行われた。なお、同上屋は見学後の令和4年11月20日に竣工した。

その後、令和3年に竣工し、令和4年1月29日にグランドオープンを迎えた道の駅ぐいせ仁摩へと移動した。市の特産物である石州瓦やスギ材を建材として用いた同駅の概要と工事内容について説明され、施設見学も行った。

### ◆ 企業コメント

地域の重要な産業の建設業を維持継続するため、今回工事現場の紹介と見学を行いました。今後も工業系高校との県内就職促進に関する意見交換会を通して情報共有を行い要望に応じていきたいと考えています。

### ◆ 教諭からのコメント

生徒達は浜田港で鉄筋の結束作業を見て、その速さや正確さ、作業量に驚いている様子でした。また、ぐいせ仁摩では、形状や仕上げ材料など、設計へのこだわりを感じることができました。

学校の授業ではできない体験に、とても感謝しています。

### ▶ 生徒の感想

#### 住んでいる町への貢献に好印象

仕事にやりがいを感じているという人も多く、自分が住んでいる町に貢献できるなど建設業に対する印象も良くなりました。

進学を考えていましたが卒業後すぐに就職するメリットもあるとわかったので検討してみたいと思います。

#### 地域の特産を活かした建築が良い

地域の特産である瓦を使った建築が見学できて良かったです。他にも様々な構造や工法も実際に見ることができて理解も深まりました。

将来の夢は建築関係なので、今回の経験を経た上で就職の意識は変わりません。

#### 若い女性も多くイメージが変わった

実際に聞かないとわからないことなどを多く知ることができて非常に役に立ちました。

若い女性も多くいて楽しそうだったため、建設業に対するイメージも変わってきました。資格取得の援助があることも意識の変化に繋がっています。

# 現場見学 龍野北高等学校

## 柴田生コン工場：生コン製造の試験練り実習

### 受講生徒

龍野北高等学校 環境建設工学科 2年  
TEL：0791-75-2900  
37名

### 実施日時

令和4年11月11日（金）  
9：30～14：00

### 実習場所

有限会社柴田商店 柴田生コン



### 実施企業

有限会社柴田商店 柴田生コン  
所在地：兵庫県姫路市実法寺  
字五反田 57-1  
TEL：079-266-3666



### ● 実施内容 ●

生徒37人を3グループに分け、それぞれ「①座学」「②工場見学」「③試験実技」の3つを順繰りに体験した。

①の座学では、生コンクリートの製造と管理についてビデオを通して学んだ。

②の工場見学では、サイロ内や現在稼働中のプラント、産業廃棄物処理状況等を見学しながら説明を受けた。

③の試験実技ではコンクリートが指定建築材料の規定に適合しているか判断する「試験練り」のうち、凝固前の生コンの流動性を示すスランプ値を求めるスランプ試験を体験した。

### ◆ 企業コメント

工場見学を学生達に実体験してもらい、生コン業界を就職の選択肢に入れてもらえる為の取組と考えています。

今後も学校とのつながりを持ち、貢献できればと考えています。

### ◆ 教諭からのコメント

様々な業種・職種があることを知ってもらいたい学校側の思いを汲んでもらった体験見学会で、素晴らしいものとなりました。生徒からは前向きな意見が多数挙がりました。

このような取組は就職を希望する生徒の理解不足、ミスマッチ防止にも繋がります。

### ▶ 生徒の感想

#### 授業以上のことを参加して学んだ

建設業について授業で学ぶ以上のことを、実際に参加して学ぶことができ良かったです。

これまでブラックの印象が大きい業界でしたが、体調管理を整える設備も充実していたし、思っていたより楽しそうでした。

#### 将来の選択肢が増えた

将来の選択肢が増えて今回の取組は非常に役に立ちました。

質問にもわかりやすく教えてもらい、より深く理解することができたと思います。施設もすごく綺麗で、これから勉強しながら就職候補として検討しようと考えています。

#### ミキサー車内部や他の試験も見たい

見学内容はとても良く、講習も試験練り等の説明もわかりやすかった。

ミキサー車の内部やプラントを練り合わせている様子、スランプ試験以外の試験も見てみたいと思いました。

# 意見交換会 利根実業高等学校

## 現訓練生の感想や生徒の職業体験感想等

### 受講生徒

利根実業高等学校 建築コース 3年  
TEL : 0278-23-1131  
22名

### 実施日時

令和4年6月7日(火)  
11:00 ~ 15:40

### 実習場所

利根沼田テクノアカデミー



### 実施企業

一般社団法人利根沼田テクノアカデミー  
所在地：群馬県沼田市利根町  
日影南郷 335-1  
TEL : 0278-25-8852



### ● 実施内容 ●

生徒達に実際に板金による小物入れ製作や、大工、水道設備の工作等、6業種の職業体験をしてもらい、仕事の面白さを実感してもらう。その後、業界説明を含めた企業説明会を実施して今の建設業界を理解することに繋げていく。

また、意見交換会では生徒が体験や説明を聞いてどのように感じたか発信してもらうほか、その年に高校を卒業して建設業に入職した先輩の体験を聞き、質疑応答も行った。

### ◆ 企業コメント

貴重な体験を学生にしてもらう良い機会になってます。まずは建設業を理解してもらう事。それから今は昔とは待遇が変わっている事を知ってもらっています。自分のやりたい事を仕事にして楽しく働いてほしいと思っています。

### ◆ 教諭からのコメント

この取組を開始してから連携した企業へ入社する生徒も大幅に増えています。中には建設業に全く関心のなかった女子生徒も体験を通して「この仕事をしたい!」と入社を決めることもありました。そういった実績もあり、毎年実施させて頂いています。

### ▶ 生徒の感想

#### 建設業の方向性が見えてきた

それぞれの会社がどういう目的を持っているのがわかり、高い満足度を得ることができました。

将来の仕事を決めるにあたって、建設業の中で、より具体的な方向性も見えてきた気がします。

#### 明るい人たちが多くて印象が変わる

建設業について知りたかったことを丁寧に教えて頂き、魅力をたくさん知ることができました。

とても勉強になった上、携わる方々も明るい人たちが多かったので建設業に対する印象も変わってきました。

#### 就職の選択肢が広がった

楽しく仕事を体験することで、知りたいことも十分知ることができたと思います。

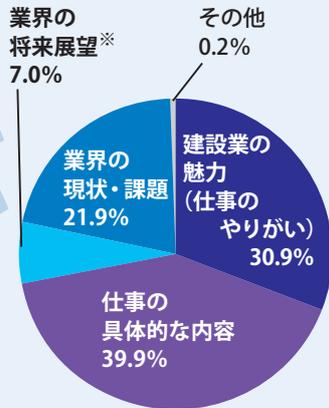
様々な体験ができたので、これで就職の選択肢も広がったような気がします。

# 令和4年度「つなぐ化」事業 アンケート結果

「アンケート回答総数 1698 名」※令和5年1月時点

## 「つなぐ化」事業に参加する前に知りたかったこと

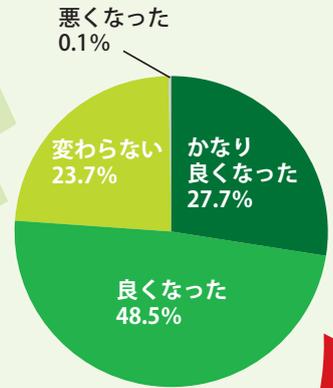
仕事内容ややりがいを特に知りたいたと回答



※ 若者の活躍ぶり、女性の活躍、賃金・休暇など

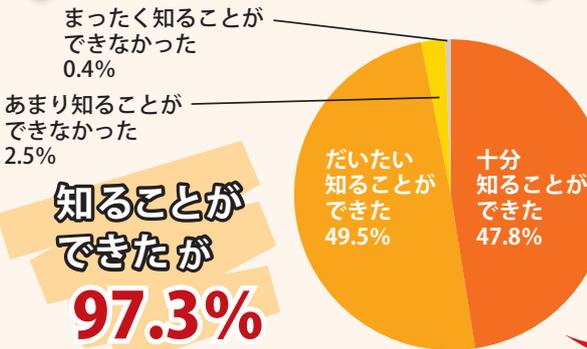
## 建設業に対する印象の変化

イメージが良くなったが 76.2%



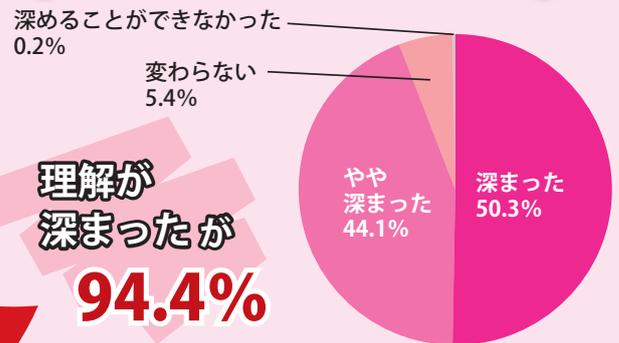
## 「つなぐ化」事業に参加して知りたかったことに対する満足

知ることができたが 97.3%



## 建設業についての理解

理解が深まったが 94.4%



## 令和4年度「つなぐ化」事業参加学校 111 校

- 北海道**  
手稲西中学校  
明国中学校
- 秋田県**  
大曲工業高等学校  
金足農業高等学校  
由利工業高等学校  
横手清陵学院高等学校
- 岩手県**  
黒沢尻工業高等学校  
盛岡工業高等学校
- 山形県**  
村山産業高等学校
- 福島県**  
会津工業高等学校  
小高産業技術高等学校  
郡山工業高等学校  
テクノアカデミー会津  
福島工業高等学校
- 新潟県**  
新津工業高等学校
- 群馬県**  
利根実業高等学校
- 栃木県**  
宇都宮工業高等学校  
小山北校高等学校  
那須清峰高等学校  
真岡工業高等学校

- 福井県**  
福井大学
- 富山県**  
桜井高等学校  
高岡工芸高等学校  
富山工業高等学校  
南砺福野高等学校
- 長野県**  
上田千曲高等学校  
信州大学  
長野県上伊那農業高等学校  
丸子修学館高等学校
- 山梨県**  
甲府工業高等学校  
青洲高等学校  
都留学園高等学校
- 埼玉県**  
埼玉工業高等学校  
熊谷工業高等学校  
大東文化大学  
東洋大学
- 千葉県**  
日本大学
- 東京都**  
大泉中学校  
墨田工業高等学校  
中央大学  
帝京科学大学  
東海大学  
東京都立大学  
町田デザイン・建築専門学校  
立教女子学院高等学校

- 神奈川県**  
神奈川大学  
川崎総合科学高等学校  
藤沢工科高等学校
- 静岡県**  
浜松工業高等学校
- 愛知県**  
愛西工科高等学校  
愛知学院大学  
愛知工業大学  
大同大学  
中京大学  
中部大学  
東海工業専門学校  
豊橋工科高等学校  
名古屋芸術大学  
名古屋工業高等学校  
名古屋高等技術専門学校  
名古屋市立工芸高等学校  
南山大学  
東三河高等技術専門学校  
名城大学
- 岐阜県**  
可児工業高等学校  
岐阜工業高等学校  
岐阜工業高等学校  
岐阜総合学園高等学校  
岐阜大学  
関商工高等学校

- 大阪府**  
大阪工業大学  
近畿大学  
修成建設専門学校  
西野田工科高等学校  
東住吉総合高等学校  
布施工科高等学校  
都島工業高等学校
- 兵庫県**  
明石工業高等専門学校  
神戸市立科学技術高等学校  
篠山産業高等学校  
龍野北高等学校  
豊岡総合高等学校  
姫路工業高等学校  
兵庫県立大学
- 京都府**  
京都工芸院高等学校  
宮津天橋高等学校
- 岡山県**  
岡山理科大学  
岡山理科大学専門学校  
東岡山工業高等学校
- 広島県**  
広島工業高等学校  
福山大学
- 島根県**  
出雲工業高等学校  
江津工業高等学校  
益田翔陽高等学校

- 鳥取県**  
鳥取工業高等学校  
米子工業高等学校
- 山口県**  
山口大学  
山口農業高等学校
- 香川県**  
香川大学  
多度津高等学校
- 福岡県**  
九州工業大学  
九州大学
- 宮崎県**  
宮崎県立産業技術専門学校  
宮崎工業高等学校  
宮崎大学
- 熊本県**  
熊本大学
- 大分県**  
大分工業高等専門学校
- 長崎県**  
長崎工業高等学校  
長崎大学
- 鹿児島県**  
鹿児島大学
- 沖縄県**  
沖縄工業高等学校  
琉球大学